

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(1)二宮町社会福祉協議会との協力・連携
実施計画事業	1)社会福祉関係事業(No.23)

	予算事業名
01	社会福祉関係事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明 社会福祉協議会は、町の地域福祉を推進する上での核となる事業を実施している。今後も益々そのニーズは増すことから、有効的、効率的なサービスを念頭にいた社会福祉協議会との連携は、今後も必要不可欠である。	

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善
<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	今後ますます加速する少子高齢化等に向けた地域福祉施策を展開するにあたって連携の方法等を改善しながら事業を進めていく。

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善
<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	福祉施策に関して、町、社会福祉協議会、社会福祉法人、民間事業者、地域、家族等がどの部分を担うのか整理をする中で、町と社会福祉協議会との協力体制や連携の内容も決められてくると考えられる。いずれにしても、社会福祉協議会の果たす役割は今後も重要であると思われるので、連携の強化を図っていく必要性は高いと思われる。

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(2)相談・情報提供の充実
実施計画事業	1)福祉サービス情報一元化事業(No.24)

予算事業名	
01	福祉サービス情報一元化の推進
02	
03	
04	
05	

総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	C
	説明 福祉サービスを利用しやすくする努力は常に行っていく必要がある。関係機関と連携し内容を検討していく。	

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 福祉サービスを利用しやすくする努力は常に行っていく必要がある。関係機関と連携し内容を検討していく。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 福祉サービスは町以外からも、国・県等の公共機関や社会福祉協議会や他の社会福祉法人、民間事業者など様々な主体から提供されている。更に、介護保険や医療保険等の社会保障からのサービスについても、合わせて情報提供する必要がある。これらの情報の一元化は大変重要であり、積極的に推進していく必要があるが、一元化した情報から対象者に適した内容を選択し、分り易く提供するスキルを職員が取得する必要も感じる。	

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(3) 地域福祉の充実
実施計画事業	1) 地域福祉支援事業 (No.25)

	予算事業名
01	民生委員児童委員経費
02	団体育成事業
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	地域福祉の推進は継続して実施する中で成果が図られるものである。ボランティアである民生委員児童委員等がより活動しやすい環境づくりを考慮しつつ、引き続き実施していく。

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	引き続き委員の資質向上等を図りながら、事業を推進していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	高齢者世帯の増加や核家族化が進んでいること等により、民生委員児童委員が各地域で果たす役割は重要性を増しているが、同時に、民生委員への負担も増えて来ていると思われる。このことから資質の向上を図ると共に、何らかの支援を通して負担の軽減を図る必要があるのではないかと。		

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(4)相談・情報提供の充実
実施計画事業	1)障がい福祉情報提供推進事業(No.26)

予算事業名	
01	障がい福祉サービスの普及・啓発
02	
03	
04	
05	

総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明 現在、広報やホームページ等を活用し、障がい福祉サービスや制度の普及・啓発活動を行っているが、障がい福祉サービスや制度については目まぐるしく状況が変わっているため、引き続き事業を推進する必要がある。また、広報やホームページを見る方は、一部に限られているため、周知方法については改善が必要な点もある。	

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 今後については、更に内容や周知方法の見直しを行い、様々な種別の障がいを持つ障がい者に対応するとともに、障害の有無に限らず誰もがわかりやすい内容で周知が図れるように関係各課等と調整して検討していく。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 福祉サービス情報の一元化と合わせて、今後の情報提供の在り方についても考えていく必要があるのではないか。	

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(5)就労・社会参加の促進
実施計画事業	2)障がい者地域生活支援事業 (No.27)

予算事業名	
01	自立支援給付事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	障害者総合支援法により、今後も必須事業となる。障害者の生活支援の観点からも欠かせない事業である。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	障がい者の生活を守り、自立更生を促進するため、制度が変遷していくなか、適切な対応を図りながら引き続き事業を進めていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	目まぐるしく変遷する障害者施策の中、根幹となる重要な事業のため、障がいのある方に必要なサービスを適正に給付することで、出来るだけ自立した生活が営めるようにしたい。そこで、相談にあたる職員の育成やサービス資源の確保を、引き続き進めていく必要があると思われる。		

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(6)在宅支援の推進
実施計画事業	3)在宅障がい者支援事業(No.28)

予算事業名	
01	在宅障がい者援護事業
02	障がい者医療費給付補助事業
03	障がい者緊急時対応経費
04	
05	

総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明 在宅障害者の経済的負担を軽減し、生活を守っていく事業であり、利用率は高く、障害者やその家族に対しては有益である。このため、事業自体においては一定の効果はあるが、さらに有効な支援が出来るよう方策を検討していく必要がある。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	障がい者の生活を守り、自立更生を促進するうえで欠かせない事業であるが、実情に合わせて事業内容を検討していく必要がある。引き続き、国の制度の変遷に対応しつつ、地域特性や障がい者の実情に合わせて事業内容を検討しながら進めていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	在宅障がい者支援事業及び緊急時対応経費は、住み慣れた自宅で出来るだけ自立した生活を営むために必要性が高い事業だと思う。ただ、福祉手当は事業効果について、引き続き検討する必要があるのではないか。また、障がい者医療給付補助事業は、障がいをするために思うような収入が得られない方への負担軽減策としては有効だと思うが、収入の多い世帯に関しては財源確保が困難な状況の中、検討の余地があるのではないか。		

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(1)ユニバーサルデザインの普及
実施計画事業	1)ユニバーサルデザイン普及事業(No.29)

予算事業名	
01	ユニバーサルデザインの普及
02	
03	
04	
05	

総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	C
	説明	現在、事業について有効性や効率性を含めて検討中である。今後事業を実施していく上では、障がい者福祉計画を念頭に置きながら、関係機関等と調整が必要である。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	誰もが安心して暮らせる社会づくりのため、引き続き検討していく必要がある。今後実施される施設の改修や建替え等に併せて、出来るものから順次実施していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	障がいのある方が健常な方と同じように日常生活を送れるようにするための手段として、ユニバーサルデザインの普及は必要であると思う。ただ、ユニバーサルデザイン化の対象となるものは多岐に渡っているため、庁内全体で認識を持って取り組む必要がある。		

# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(12)人権・平和の推進
実施計画事業	1)人権啓発活動事業 (No.49)

予算事業名	
01	人権啓発活動事業
02	男女共同参画社会推進事業
03	人権教育推進事業
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	全町的な研修会の開催、町職員への研修の実施により徐々に人権に対する認識が深まりつつあるため、今後も継続して実施する。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 継続	<input type="checkbox"/>	② 一部改善	<input type="checkbox"/>	③ 事業見直し	<input type="checkbox"/>	④ 休止・廃止
意見等	町の責務として人権意識の向上に努めていく必要がある。同様に継続して実施する。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 継続	<input type="checkbox"/>	② 一部改善	<input type="checkbox"/>	③ 事業見直し	<input type="checkbox"/>	④ 休止・廃止
意見等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律において、地方公共団体の責務として人権教育及び啓発に関する施策の実施が位置づけられている。当町においても人権意識の更なる向上のため、引き続き町としてできることを継続して実施していくことが重要である。						



# 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(12)人権・平和の推進
実施計画事業	2) 平和推進事業 (No.50)

予算事業名	
01	平和祈念事業
02	ガラスのうさぎ像平和と友情推進事業
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 事業の継続により町民の平和祈念への意識啓発が図られている。	

方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 町の責務として戦没者の追悼と平和に対する意識高揚を継続して図っていく必要がある。今後も手法等を検討しながら同様に継続して実施する。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 戦没者を追悼し平和を願うこの事業は、第2次世界大戦が終って70年が経とうとする中で、多くの国民が悲惨な戦争で犠牲になった事実を風化させないためにも、重要な事業であると思う。これからは、こうした事実を後世に伝えていく様な事業とすることを、検討する余地もあるのではないかと。	